



夏空の下で輝く地上の太陽

“ヒマワリ”が見頃を迎えました。

夏らしい暑い日が続いています。国営ひたち海浜公園の「泉の広場フラワーガーデン」では、夏の代名詞ともいえるヒマワリが間もなく見頃を迎えました。

昨年、来園者の人気が高かった赤いヒマワリや、名画のヒマワリをイメージした画家シリーズなど、珍しい品種を含む計43品種約3,500本を植栽しました。ヒマワリの間を自由に歩くことができるようにしているので、それぞれの特徴を見比べながら間近でご覧いただくことができます。

また、今年は子どもの背丈ほどの高さに花を咲かせる“キッズスマイル”の小道を作りました。夏休みの思い出として、お子様の笑顔と一緒に写真に収めてはいかがでしょうか。

このほか、「大草原フラワーガーデン」では7品種11,000本のヒマワリも咲き始めており、8月中旬頃にはジニアの花畑とともに鮮やかに広がる夏の花風景がお楽しみいただけます。



2012年8月7日撮影

お問い合わせ先

国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報宣伝チーム 青木・服部・和光

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

TEL: 029-265-9001 (報道関係者の方は 029-265-9004・9005 迄) FAX: 029-265-9339

ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp> “ひたち海浜公園”で検索。

ヒマワリ

キク科ヒマワリ（ヘリアンサス）属／一年草
原産地：北アメリカ

開花：8月上旬～中旬

“ヒマワリ”は“向日葵”と書き、太陽の方向を向いて咲くといわれます（※実際は必ずしもそうではありません）。日本へは江戸時代に渡りました。1年草で、草丈3.5m、花径30cm以上もの大きさになる品種や、草丈30～50cm、花径15cm程の小さな品種など多くの種類があります。種子は食用や採油用として利用されています。

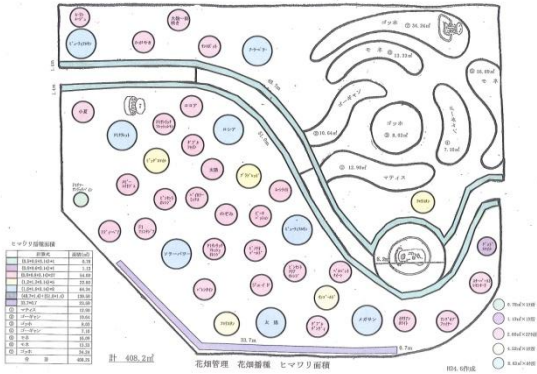


2012年8月7日撮影

見頃

「泉の広場フラワーガーデン」のヒマワリ (43品種／3,500本／植栽面積：約400㎡)

マティス、ゴーギャン、ゴッホ、モネの名がつけられたようなヒマワリや、赤いヒマワリ、可愛いミニヒマワリなど、珍しい品種をお楽しみいただけます。小道を歩いてヒマワリを間近でご覧いただけます。お好きなヒマワリを見つけて記念撮影をどうぞ。また、車椅子の方やベビーカーご利用の親子連れでもご覧いただけるよう、花畑の中だけでなく、外周に全43品種を並べています。



ジェイド

ライムグリーンの爽やかな花色が特徴の一重咲きヒマワリです。



F1 ファンタジア

花色・草丈、様々なヒマワリがミックスされた品種です。



ココア

濃い褐色の花びらと可愛い名前が目を引くヒマワリです。



ルビーエクリプス

褐色のヒマワリで先端が淡い黄色に色づくのが特徴です。



キッズスマイル

草丈が1～1.5mで子供の顔の高さに花を咲かせます



グッドスマイル

草丈40～50cmと可愛い大きさのヒマワリです。



ゴーギャン

オレンジイエローの花が咲く。やや細い花弁が特徴の八重咲き。細くて長い花弁が垂れ下がるように咲く。個性的で、芸術的な雰囲気を持つ品種。



ティディバ

クマのぬいぐるみのようなこんもりとしたヒマワリです。

「大草原フラワーガーデン」のヒマワリ (7品種／11,000本／植栽面積：約2,000㎡)

2品種が咲くヒマワリ畑と、シニアの花畑内に咲く5種類のヒマワリをご覧ください。サイクリングコース沿いにあり、自転車に乗って楽しみいただくのもおすすめです。



今週末から
見頃予定

2012年8月8日撮影